



大震災—気付きしもの—

住職・東海康道

旧年中同様、本年もどうぞ宜しくお願い致します。

本年の賀状については、その詞選びに随分悩まれた方々が多かったのではないのでしょうか。勿論言うまでもなく、あの三月十一日の東日本大震災の事が脳裏に焼き付いているからです。

さて大震災から十ヶ月近くが経つのですが、政治家のリーダーシップの欠如と省庁間の我



(前妙心管長・東海大光老大師御染筆)

の張り合い、挙げ句の果ては関係諸団体の権益の奪い合い等により、復

旧が遅々として進んでおらず、被災地の方々の御心労はいかばかりでしょうか。

数百年に一度というこの悲惨な大震災に因って、私達は幾つかのことに気付かされました。

覚えていらつしやいますか？僧侶・神官・牧師等が全くないない状態での仮埋葬の場面を……！現地の方々がおつしやつていましたね。弔いと祈りによって人間は救われるということ……。

これが第一点目です。

第二点目は絆です。現代社会では稀薄になりがちでしたが、今回の大震災に因り、特に家族の絆の大切さを思い出させてくれました。家族同士の緊急の際の連絡方法の再確認や募金集めや現地でのボランティア活動の広がり等で実証されていることは、皆様御承知のことと存じます。結婚願望が増えたという報道がありました。新しい絆を

第四十五号

発行日 平成二十四年一月一日
 発行所 神護山・崇福弘濟禪寺
 (岐阜市長良崇福寺町二)
www.ecn.aitai.ne.jp/~soufuku
 発行者 本々一之
 印刷所 岐阜 東海 康道 社

どこにあるのでしょうか？

それは一言で言えば、チベットの仏教を基本にした国造りをしているということ。 「知足(足る)ことを知る」という考え方を土台に置き、①基本的な生活②文化の多様性③感情の豊かさ④健康⑤教育⑥時間の使い方⑦自然環境⑧コミュニティの活力⑨良い統治という分野に分けそれぞれに標準値を設定し、特定の分野だけ標準値を超えるような政策を行なってもカットポイントになつてしままい、国民から批難を受けることになるシステムです。

日本では経済を最優先させる余り、一部の政治家や財界、特定の省庁や学会、電力会社や一部のメディアを中心に原発安全神話を作りあげてきましたが、それらは総て崩壊しました。これらの問題は、ブータンの⑦自然環境の分野では完全にカットポイントです。

日本のバブル期に果たして、九十パーセント以上の人が「幸福です。」と答えたでしょうか。「幸福度」は、経済だけからの恩恵では得られないということに気付かされたのです。この価値感の転換が第三点目です！



岐阜市椿洞
河野英雄
(名鉄代表取締役会長)

皆さま、こんにちは。椿洞の河野と申します。ご住職から突然の原稿依頼があり、おこたわりをしたのですが、ご住職とは子供の頃からおつきあいであり恥を覚悟でお受けしました。そこで子供の頃のご住職との思い出と、昨年の東日本大震災と名鉄グループに係わる出来事についてお話しさせていただきます。

思い起してみますと、私の家は祖父の時代(祖父は農業一筋でした)から身辺に偉いお坊様が沢山いらつしやつた家でした。祖父の兄である善性寺さん(大桑、弟の慧照院さん(京都妙心寺)、隣の親類から出られた東光寺さん(伊自良)、そして師匠寺である崇福寺さんです。

我が家や近くの親類で法事や仏事がある度にこれらの偉いおっさまが集まられ、時には我が家で一休みされたり、着替えをされたものでした。小学生ぐらいだった私は父の指示でお

茶やお菓子運びながらおっさまたちにも多少怖さと厳肅な雰囲気を感じたものです。そうした時に善性寺さんから、先々代や先代に手を引かれてやって来たのが幼少の康道ちゃんです。私には一人の妹がいて康道ちゃん、は私より妹たちとよく遊んでいたと思います。妹の一人は亡くなりましたが、文字通り紅顔の幼少児の懐かしい思い出です。

そして半世紀がたち康道ちゃんは修行を積んで崇福寺のご住職としてご案内のとおり様々なお役をされて活躍です。私は名鉄へ入社し、長い間の関連会社を経て名鉄へ戻りし、世俗の中で右往左往している現在です。

さて話はガラリと変わり、又自分の会社の話で誠に恐縮に存じますが、昨年の東日本大震災と名鉄グループの話をさせていただきます。

三月十一日十四時四十六分。私も名鉄グループの六社約二〇〇人の社員が仙台を中心に働いていました。宮城交通(こちらの岐阜バスと同様の会社で規模的には約二倍)の社員約一四〇〇人、名鉄運輸グループ約

五五〇人、太平洋フェリー(名古屋)古屋(仙台)苦小牧)の仙台営業所約一四〇人などです。

このうち残念ながら二名の社員を失い、多くの社員の家族の死亡や、自宅、マイカーの流失、又、会社としても、バス三二台トラック四〇台、フェリーのシャシー(荷台)二三〇台、営業所一ヶ所の流失や水没など甚大な被害となりました。これらの事態を受けて、名鉄もグループ一体となつて支援体制を整え緊急支援として、水、食料、毛布、無線機などの日用品を断続的に送り込み、その後はバス三〇台や社員用に中古車などを提供しました。

こうした中、手前みその話になります。同じ名鉄グループの会社として誇りうる出来事もありました。宮城交通では、JR線など全ての交通手段が無くなり、又、電気、水道、ガスも寸断され、本社屋も使用不可能の状況でバスを数台を運ねて仮本社とし、徹夜で翌日の運行人員の確保やバス車両の手配を行ない何と翌日の十二日のバス輸送の七〇%を可能にしてくれました。

太平洋フェリーでは港は大津波をまともに受けながらも、船長の見事な判断で一萬四〇〇

〇トンのフェリーを無事に守り、港の営業所では二階屋上まで水没したにもかかわらず、お客様を含め一名の死傷者も出さない所長以下全社員の素晴らしい活躍がありました。公共交通事業に携わる社員ですから当然の行動だと言えはそのとおりですが、各自が家族の安否や不安を持ちながらのことですから本当に頭の下がる思いです。これらの努力と行動は、後日の株主総会で株主さんからのお礼の発言やお客様からの感謝の電話や言葉で大いに報われました。

名鉄グループの会社は地元に着した会社ばかりです。これからは東北の誇れる仲間たちに負けないよう、更に責任をもつた心の通じるサービスをご提供しなければと想いをいたすこのころであります。



(写真・藤吉宗之氏)



みなさま、あけましておめでとうございます。副住職の宏徳です。今年もよろしくお願います。昨年は東日本大震災や紀伊半島の台風、大雨など大きな災害がありました。被災された方々のことを思うと心が痛みます。そんな災害の年でしたが、崇福寺ではうれしい出来事がありました。八月二十七日に長男が誕生しました。名前は瑛仁と言います。なかなか子供が授からなかった私たちにとって待望の子です。「瑛」には宝石という意味があります。私たち夫婦の宝物であるとともに、自らを磨いて輝いて欲しいとの思いが込められています。「仁」には他人の気持ちのわかる優しい子に育って欲しいとの思いが込められています。

子供の誕生で、二つのことに気付かされました。ひとつは、子供が産まれることの難しさです。結婚をすれば自然と子供が授かると、何の疑問も持たずにいた私たち夫婦に

とって、五年という期間はいろいろと考えさせられました。妊娠がわかってからも、胎盤の剥離があったため入院したり、予定日を過ぎても陣痛が来なかったりと、無事に誕生するまで心配の毎日でした。

もうひとつは、「人間のいのち」についてです。これまでは母親から産まれることが、生命としてこの世に生を受けることだと思っていました。が、母親のお腹の中からけがえのないいのちが育まれているんだということに十ヶ月の妊娠期間を通して実感しました。「出産」とは「生まれる(生命を受ける)」のではなく、「産まれる」であり、とてもうれしい、我が子との出会いです。

お寺に産まれた子として檀信徒のみなさまに祝福いただき、ありがたく思っています。もしお坊さんになるのであれば、私の名前、宏徳の読みが「ひろのり」から「こうとく」となったように、瑛仁も「えいと」から「ようにな」へと名前が変わります。これから先、どのように育っていくかわかりませんが、温かく見守っていただければと思います。

ビハラチャリティコンサート

例年恒例のビハラどうだんつじコンサートが、十一月二十四日に本堂でありました。東日本大震災が起きましたので、チャリティコンサートという形式をとらせていただきました。チケットは百二十名以上の方に御協力いただきました。

尚、フルート奏者長瀬裕子さんとピアノスト矢島尚里さんには、楽器運びから総てを無報酬でお願いいたしました。お世話になりました。



（中日新聞より転載）

寺 宝

昨年大河ドラマ「江」は好評でした。史実から飛躍した

所もあつた様ですが……。江と福（春日局）の三代將軍繼嗣に向けての戦いは、すさまじいものがあったようです。春日局の取り計らいで家光が三代將軍の座に就くことが出来たわけですが、寺道家光の和歌（春日局が七世慶甫和尚へ寄贈）からよく分かります。



（家光の和歌）

きくやいかに
うばの雲なる風だにも
松におどするならひありとは

（崇福寺蔵）

自然環境を守る取り組み①

京都議定書に加盟していないアメリカと中国は、世界のCO₂排出量の四割以上を占めており、世界の排出量は抑制されどこ



（住職と電気自動車）

るか、増加の一途を辿るばかりです。

住職である私は以前から、EV(百パーセント電気自動車)が発売されたら、必ず買い替えると言っておりまして、昨年三月八日に購入致しました。私一人がCO₂削減に取り組む量は微々たるものですが、私の近くから一人でも賛同者が増えていくことを、只々願うばかりです。

「おかげさま」と
言える人生に
孤独はない
一月の掲示伝道

- 平成二十四年・年忌御案内
- ◎一 周忌 (平成二十三年)
 - ◎三 回忌 (〃二十二年)
 - ◎七 回忌 (〃十八年)
 - ◎十 三回忌 (〃十二年)
 - ◎十 七回忌 (〃八年)
 - ◎二十 三回忌 (〃二年)
 - ◎二十 七回忌 (昭和六十一年)
 - ◎三十 三回忌 (〃五十五年)
 - ◎三十 七回忌 (〃五十九年)
 - ◎五 十回忌 (〃三十八年)
 - ◎百 回忌 (大正二年)
- (数え年なので亡くなった年から数えます。)

崇福寺年間予定表

- ▲元日祝聖(寺のみ) 元日
- ▲修正会祈祷(寺のみ) 元日
- 年頭受け 元日〜3日
- 大般若会 元日〜2日
- 防火訓練(北署合同) 1月15日
- 御詠歌新年会 1月下旬
- 彼岸会 2月初旬
- 快川国師顕彰会 3月中旬
- 花祭り 4月2日
- 開山忌 4月8日
- ビハール長良公開講座 5月7日
- 平和の鐘 5月14日
- 棚経回り 7月9日
- 夏休みお経と坐禅の会 7月10日頃
- 山門施餓鬼会 7月21日〜30日
- 崇福寺自治会施餓鬼会 8月1日
- 施餓鬼会(眞福寺地区のみ) 8月3日
- 棚経回り 8月5日
- 信長祭 8月10日頃
- ボトルキャップ寄贈 10月6日〜7日
- どうだんつつじコンサート 未定

除夜の鐘 大晦日11時45分

- 寺報発行 1月・7月
- 花園会御詠歌練習 月1回
- 責任役員会 随時
- 花園会役員執行部会 随時
- 花園会役員総会 4〜5月

- 檀信徒のみ可
- 指定者のみ可
-どなたでも可

- ビハール長良学習会(午後1時30分)
 - 1月24日(火) 2月28日(火)
 - 3月27日(火) 4月26日(木)
 - 5月14日(月) 6月29日(金)
- 一般公開講座
 - 7月27日(金) 9月12日(水)
 - 10月26日(金) 11月21日(水)
- ボトルキャップ寄贈 ※フサート
 - 12月6日(木)
- 喫茶法話(午前10時)
 - 1月26日(木) 2月17日(金)
 - 3月14日(水) 4月18日(水)
 - 5月23日(水) 6月21日(木)
 - 7月9日(月) 9月20日(木)
 - 10月17日(水) 11月16日(金)
 - 12月10日(月)

- 写 経(午前10時30分)
 - 1月17日(火) 2月9日(木)
 - 3月9日(金) 4月11日(水)
 - 5月9日(水) 6月13日(水)
 - 7月17日(火) 9月5日(水)
 - 10月10日(水) 11月9日(金)
 - 12月14日(金)

死んだら終わりではない!

「人は死んだら終わりではない。誰かがその子と過ごした時間を覚えてる限り、その子は死なないんだ、と。実感としてそう思えるようになった頃から、医師を辞めたいと考えなくなつたような気がします。」
聖路加国際病院・小児科医細谷亮太さんの言葉です。
皆さんの想い出の中の人達は生きていますよ。

編集後記

住職である私は、大桑の善性寺の長男で、弟が後を継いでおり、私達の祖父恵相和尚の生家が椿洞の河野英雄さんの御宅です。小学三年生まで祖父に連れていってもらいました。後に、恵遠和尚と大道和尚とで養子縁組の機縁が生じたのも河野家でした。